

(公財) 道央農業振興公社

新規就農研修申込書 (先進的経営体研修生)

令和 年 月 日

(公財) 道央農業振興公社
理事長 今村 隆徳 様

住 所 _____

氏 名(自署) _____ 印

新規就農研修を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申し込み
します。

記

1. 関係書類

- (1) 履歴書 別紙 (指定様式)
- (2) 新規就農研修申込調書 別紙 (指定様式)
- (3) 作文 別紙 (指定様式)

※ 個人情報の取扱いについて

公益財団法人 道央農業振興公社

当公社は、個人情報管理に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)に基づき、あなたの個人情報を下記の利用目的の達成に必要な範囲で利用いたします。

- 1. 新規就農研修や農業体験に関する相談対応及び協議のため
- 2. 研修中の各種助成事業への申請事務のため
- 3. 新規就農に関する協議及び事務手続のため

上記利用目的の明示を受け、確認のうえ同意いたしました。

令和 年 月 日

署 名 _____

様式 2-2 **新規就農研修申込調書（先進的経営体研修生）**

申込者 住 所 _____

氏 名 _____ 年 齢 _____ 歳

1. 研修に関する確認事項 該当する項目に○を記入ください。

① 研修希望期間 (基本 2年間)	令和 年 月 ~ 令和 年 月
② 農家研修希望地	()江別市、()千歳市、()恵庭市、()北広島市 ()特に決めていない
③ 研修希望農家名	〒 _____ 住所 氏名 _____ TEL _____
④ 研修希望作物	・施設野菜(品目名 _____) ・露地野菜(品目名 _____) ・その他(品目名 _____)
⑤ 研修期間の住居	()自宅 ()借家(現在居住) ()借家(近くに転居) ()その他(_____)
⑥ 新規就農研修について、家族の同意と協力が得られますか？ ()得ている。()得る予定。()同意・協力は難しい。	
⑦ 研修期間中に農業次世代人材投資事業(準備型)の活用を予定していますが、保証人の確保は可能ですか？ (別世帯2人) ()確保できる。()今後調整して確保したい。()保証人確保は難しい	
⑧ 農業次世代人材投資事業(準備型)は、研修開始年については、第2回新規受付(1月頃)で研修計画を提出することとし、研修計画提出前に研修を中止した場合は、農業次世代人材投資資金(準備型)を活用できないことを理解しているか？ ()理解している。()理解できない。() その他(_____)	
⑨ 研修中の農業技術習熟度、研修姿勢、地域とのコミュニケーションに問題がある場合は、毎年審査を行い研修中止する場合もあることを理解しているか？ ()理解している。()理解できない。() その他(_____)	

- ※ 施設野菜(ミニトマト、ピーマン、胡瓜、ほうれんそう等、主にビニールハウスで栽培)
- ※ 露地野菜(ブロッコリー、南瓜、スイートコーン、アスパラガス、レタス等)

3.就農に関する確認事項

該当する項目に○又は必要事項を記入ください。

① 就農希望時期	令和 年 月
② 就農希望地	()江別市、()千歳市、()恵庭市、()北広島市 ()特に決めていない
③ 就農形態	()独立就農、()経営継承、()法人構成員、()その他
④ 就農時栽培品目	・施設野菜(品目名) ・露地野菜(品目名) ・その他(品目名)
⑤ 自己資金	・自己資金額 (万円程度)
⑥ 就農後の住宅	()自宅(現在居住)、()就農地の市内に転居 ()その他()
⑦ 独立時の農地確保の目途がありますか？(就農予定地も含めて) ()ある(場所)、()ない	
⑧ 継承予定農家名 (就農地提供農家名)	〒 ー 住所 氏名 TEL
⑨ 地域内に親類や知人で農業経営を行っている方がいますか？ ・地域名(市)農家名() (親類・知人・友人) ・地域名(市)農家名() (親類・知人・友人) ・地域名(市)農家名() (親類・知人・友人)	
⑩ 独立就農の労力をどのように確保しますか？ ()パートナーと共に就農。()パートナーが就農後手伝う。()家族が手伝う。 ()雇用労働力を確保。()単身で営農する。()その他()	
⑪ どのような栽培方法を考えていますか？ ()地域の慣行栽培、()有機農業、()自然農法等、その他()	
⑫ 農産物の販売方法について、どのように考えていますか？ ()JA 選果場を活用、()直売所、()スーパー等、()ネット販売 ()六次産業化(加工品・レストラン)、()その他()	

4. 地域農村社会の関りについて

*新規就農では、就農地確保、就農後の支援等、地域との関わりは重要です。地域農業者や関係機関とのかかわり方についてお書きください。

5. 新規就農に対する家族の理解と協力について

*あなたの新規就農に対する、家族（親、兄弟、パートナー等）の理解と就農後の協力についてお書きください。

6. 農協事業の活用について

*江別市、千歳市、恵庭市、北広島市の4市とJA道央が（公財）道央農業振興公社の運営費を負担し新規就農研修生を支援しています。農産物の販売、各種資金の融資、営農計画の策定、営農指導等、新規就農後は農協のサポートが欠かせません。農協事業についてどの程度理解しているか、そして活用についてお書きください。

